

(様式4)

情報公開文書

課題名 : 顎変形症手術骨接合における吸収性プレートの有用性

研究期間: 倫理委員会承認日 ~ (西暦)2023年3月31日

1. 研究の対象

2019年4月~2022年3月の期間に当院で顎変形症手術を受けられた方

2. 研究目的・方法

当院では2021年7月より、顎変形症手術時の骨接合材料を金属(チタン)から生体内分解吸収性材料(ポリ-L-乳酸とハイドロキシアパタイト複合材)へ変更いたしました。その有用性の確認を行うため、変更前後の期間に手術を受けられた患者さんについて診療録から経過等の情報を収集し、比較検討を行います。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

※試料…血液、組織、細胞、体液、排せつ物などヒトの体の一部
情報: 年齢、性別などの基本情報、病歴、手術時間、出血量、術後の有害事象の発生状況、費用等

4. 外部への試料・情報の提供

外部への情報の提供はありません。

5. 研究組織

この研究は当院のみで実施されます。

6. 個人情報の取扱い

情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。情報は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

浜松医療センター 口腔顎顔面センター 内藤 克美(研究責任者)

住所: 静岡県浜松市中区富塚町 328

電話: 053-453-7111(病院代表)

2021年11月11日作成